

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：道路局環境安全課

担当課長名：森山 誠二

事業名	一般県道 <small>かみかすやあつぎ</small> 上粕屋厚木	事業区分	地方道	事業主体	神奈川県		
起終点	白： <small>かながわけんいせはらしかみかすや</small> 神奈川県伊勢原市上粕屋	至： <small>かながわけんいせはらしにしとみおか</small> 神奈川県伊勢原市西富岡	延長	1.9km			
事業概要							
<p>県道上粕屋厚木は、伊勢原市上粕屋を起点とし、厚木市寿町二丁目に至る、延長約11.7kmの幹線道路であり、第1次緊急輸送道路に指定されている。</p> <p>また、新東名高速道路及び厚木秦野道路の伊勢原北ICへ接続する道路であるとともに、県道63号（相模原大磯）と県道611号（大山板戸）を結ぶバイパス道路である。</p>							
H12年度事業化	H8年度都市計画決定	H14年度用地着手	H24年度工事着手				
全体事業費	約120億円	事業進捗率	約52%	供用済延長	— km		
計画交通量	14,000~24,500台/日						
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	2.1	総費用 (残事業)/(事業全体)	56/125億円	総便益 (残事業)/(事業全体)	266/266億円	基準年 平成26年
	(残事業)	4.7	事業費	48/117億円	走行時間短縮便益	261/261億円	
			維持管理費	7.9/7.9億円	走行経費減少便益	0.56/0.56億円	
					交通事故減少便益	4.6/4.6億円	
感度分析の結果							
<p>(事業全体) 交通量 : B/C=1.9~2.3 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=4.3~5.2 (交通量 ±10%)</p> <p>事業費 : B/C=1.9~2.4 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C=4.3~5.2 (事業費 ±10%)</p> <p>事業期間 : B/C=2.1~2.2 (事業期間 ±1年) 事業期間 : B/C=4.6~4.9 (事業期間 ±1年)</p>							
事業の効果等							
<ul style="list-style-type: none"> 都市間の連携強化が促進され、新たな交通や物流等の効率化が期待される。 速達性向上など輸送力の強化が図られるとともに、災害発生時における対応力の強化が期待できる。 							
関係する地方公共団体等の意見							
<ul style="list-style-type: none"> 様々な沿道土地利用の展開が想定されるなど高速道路建設のプラス効果を直接地域へもたらす極めて重要な路線であることから、引き続き整備促進が図られるよう要望する。 							
事業評価監視委員会の意見							
事業を継続する必要があると判断する。							
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等							
—							
事業の進捗状況、残事業の内容等							
用地取得率約97%、事業進捗率約52%							
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等							
新東名高速道路伊勢原北ICの開通に合わせた完成を目指す。							
施設の構造や工法の変更等							
伊勢原北ICへの接続道路でもあることから、代替案は難しく、現計画による整備が最善である。							
対応方針							
事業継続							
対応方針決定の理由							
新東名高速道路及び厚木秦野道路伊勢原北ICへの接続道路であるため、事業の必要性に変化はなく重要性は依然として高いため。							
事業概要図							

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。